



Mito City International Association

(財)水戸市国際交流協会機関紙

第20号

2004.11.

水戸市学生親善大使とアナハイム市学生親善大使



水戸市学生親善大使派遣

水戸市学生親善大使のアナハイム市への派遣は、昭和63年(1988)に始まり、これまで300名の親善大使を派遣してきました。この派遣プログラムでは、アナハイム市民の家庭でのホームステイをとおして、アメリカの文化を直接肌で感じ、また同世代のアメリカ人との交流により、物の見方や考え方の相違、異文化理解の大切さを学んできました。

このプログラムも16回目を迎え、今年は17名の高校生・大学生・専門学校生を水戸市の代表として17日間アナハイム市に派遣しました。

【日 程】	
7/23(金)	カリフォルニア州アナハイムへ
7/24(土)	ホストファミリーと過ごす
7/25(日)	ホストファミリーと過ごす
7/26(月)	授業(アメリカの休日について) 野球観戦(アナハイム・エンジェルス)
7/27(火)	授業(政治のディベート) アナハイム市議会訪問
7/28(水)	ティズニーランドへ
7/29(木)	午前: 授業/アナハイムの高校生との交流会 午後: ファーマーズ・マーケット見学 アナハイム・ミュージアム訪問
7/30(金)	午前: 授業(アメリカの教育について) 午後: スイム・パーティー
7/31(土)	ホストファミリーと過ごす
8/1(日)	ホストファミリーと過ごす
8/2(月)	ナッツベリーファームへ
8/3(火)	午前: 授業(アメリカのシンボルについて) 午後: ビーチ・パーティー
8/4(水)	ユニバーサル・スタジオへ
8/5(木)	キワニスの朝食会へ 授業(お礼のカード作成)、市役所表敬訪問
8/6(金)	サヨナラパーティー
8/7(土)・8(日)	帰国

アメリカへ行く前に交換留学で水戸に来ていた僕のホストファミリーのChris Dinesに会いました。それでも不安でしたがDines家の温かい歓迎のおかげで楽しく過ごすことができました。

この旅では「体験した」ことが多かったと思います。アメリカ生活の初日から、巨大ハンバーガーとボリューム満点メキシカンタコスに驚き！親善大使と本場の有名な遊園地に行ったり大リーグをVIP席で見たり、ホストファミリーが映画好きな僕のためにHollywoodや映画館に連れて行ってくれたり夢のような経験ができました。(特にHollywood!)

この旅の反省点は英語でのコミュニケーションです。ジェスチャーや辞書を使いましたが、幼い表現しかできず自分の気持ちが上手く伝わったか怪しいところです。

「カルチャーショック」も受けましたが、共通する文化も多くChrisのおかげで同世代の考え方も分かりました。実は僕たち

と変わらないのです。アメリカ人も漫画やゲームが好きで、恋愛がしたくて、おしゃれに気がつかれます。大きく違っていたのは自分の明確な意思を持っていること。だから個性豊かで大人っぽい気がするのです。

ああ…今すぐにアメリカに戻りたい。素晴らしい体験をさせてくれたホストファミリーとBillyとPakiser先生、親切にしてくれたアナハイムの人々、本当にありがとうございました。次回は、必ず英語力をUPしてChrisやBillyともっと話したい。忘れられない最高の17日間をどうもありがとう。

高校2年 長須賀 諒

「見知らぬ土地や文化に身を置いたとき、そこで生まれる出会いや交流が自分自身を成長させてくれると信じている。」私は親善大使への応募動機にこのように書きました。実際17日間という短い期間ではありましたが、ホストファミリーをはじめ、このプログラムに携わった水戸・アナハイムの両都市、数多くの人々のおかげで、毎日充実した日々を過ごし帰ってくることができました。アナハイムで実際に生活して最も実感したことは、自分の意思を相手にきちんと伝えることの大切さです。

また、ホストファミリーやアナハイムの人々の交流の中で、日本の文化について話す機会が多く、私自身、日本の文化について改めて考えさせられました。大学卒業後、私は旅行会社への就職が決まっていますが、今回このプログラムに参加したことをきっかけに、日本が持つ、世界に誇れる文化を様々な国々の人々に紹介するような訪日旅行に携わりたいという新たな目標を見つけることもできました。私がアナハイムで過ごした時間は、私自身を様々な面で成長させてくれたと自信を持って言うことができます。

最後に、ホストファミリーのTom&Jan、水戸市国際交流センターのみなさん、そしてアナハイムで出会った数多くの人々に心からお礼を言いたいと思います。本当にありがとうございました。

大学4年 松永 知恵



アナハイム市から学生親善大使が来水しました

国際親善姉妹都市アナハイム市との交換プログラムとしてアナハイム市の高校生4名が、2004年6月22日から7月6日の日程で来水しました。学生親善大使には、日本での思い出や体験をつづっていただきました。

When I first arrived in Japan, I was very nervous because I was in a very new place and had no idea what was to come for me. Fortunately, that all changed right after meeting the very friendly and caring people. I immediately felt welcomed and I was glad to be there with them.

Another great experience was when I was in Tokyo and Kyoto. It was so unbelievable to see all of the temples and beautiful landscapes of Kyoto and the shops, lights, and busy lifestyle of Tokyo. They

were both amazing and left a lasting impact on me. Kyoto was wonderful because I was able to see landmarks and so many beautiful temples that I have always seen in books or movies. The architecture and History behind each one was what made it hard for me to believe that I was seeing them in person. Tokyo was a great experience.

I would like to thank everyone who helped us when we were there and I am so thankful for being given the wonderful opportunity of experiencing Japan. It was the most memorable time I have ever had

and I will not forget one minute I had there. Even though it seemed like it went way too fast, it was the most amazing thing that I have had happened to me.

最初、日本に着いたとき、初めての土地でどんなことが待ち受けているのだろう、ホストファミリーはどんな人たちだろうと、とても心配でした。でも、とても親切な人々に出会い、素晴らしいホストファミリーと出会い、そんな心配もすぐに吹き飛んでしまいました。

東京と京都での経験も素晴らしいものでした。京都の寺院や歴史的建築物、東京の街灯や、立ち並ぶ店、気忙しい都会の生活など、目にするものすべてが驚きの連続でした。特に、これまで本や映画の中しか見たことがなかった京都の建築物や歴史を、直接自分の目で見る事ができたことが印象的です。

また、日本滞在中にお世話になった皆さんに感謝すると共に、こうした素晴らしい経験の機会を与えてくれたことに感謝します。日本で過ごした日々は、これまでの中で一番素晴らしく思い出深い経験になりました。

ウィリアム・ブラウン(William Brown) 16歳

日本でしたいこと: 学校や広島平和記念資料館への訪問、新幹線に乗ること。日本の文化を学び、出会う人々と理解を深めたい。



水戸市植物公園

水戸市内の学校訪問

サヨナラ・パーティー

My trip to Japan this summer was an experience that I will never forget. All the places I went, all the people I met and just the experience overall. I met the most wonderful people you could meet.

The Mito Art Tower was great. I got to see all the art work that was being displayed, and was lucky enough to hear a "mini concert". We had gotten there right when the orchestra was rehearsing.

I think that the place that really stood out to me was when we visited the peace park and the museum in Hiroshima. That was just the highlight of the trip. There was a feeling I got there that is something that I can't explain. It had me at the verge of tears, but I learned a lot from it.

To sum it all up my trip to Japan was a once in a lifetime opportunity. I made new friends, ones that went with me and the ones that I met there.

この夏の日本への旅は、私にとって一生忘れられないような体験でした。日本で訪れた全ての場所、出会った全ての人々、全ての体験、全てが素晴らしいものでした。本当に素晴らしい人たちと出会うことが出来ました。

水戸芸術館もすばらしかったです。ちょうど展示作業中の芸術作品を見ることができました。また、私たちがコンサートホールに着いた時、ちょうどオーケストラがリハーサルの最中で、幸運にも「ミニコンサート」を鑑賞することができました。

私にとって、何より印象に残っているのは、広島で平和公園と平和記念館を訪問したこと。今回の旅のハイライトと言えるでしょう。そこでは、自然と涙がこみあげてくるような、言葉では説明できないような感情を覚え、多くのことを学ぶことが出来ました。

今振り返り、日本への旅を一言で言い表すと、人生に一度あるかどうかの大きな体験、と言えるでしょう。今回の旅を通し、一緒にいった仲間、日本で出会った人たち、たくさんの新しい友人を作ることが出来ました。

エリザベス・ハヤシ(Elizabeth Hayashi) 15歳

日本でしたいこと: 歴史的な建造物や物を見ること。私自身が日系なので、自分のルーツの文化について学びたい。

It was a great way to learn how Japanese people live on a daily basis. I had my own tatami mat that I had to roll out every night and put away every morning and it was actually very comfortable.

One of the things that I found most interesting while in Mito was when we visited the schools. I liked seeing how different the Japanese schools were from the American schools. I went to Mito Commercial High School where I met many new people. I especially liked the elementary school. The children there are so cute. I had a lot of fun trying to talk with them. I also thought it was fun writing kanji with the class.

On our last weekend they held a farewell party for us. It was very nice. There I got to meet the exchange students that were coming to Anaheim. They really went out of their way to make it a wonderful experience.

ホームステイの生活は、日本の日常生活を知るには最適でした。寝るときには畳に布団を敷き、次の日の朝には、布団を畳んで片付ける、こうした毎日の生活習慣は、実際私にとってとても受け入れやすいことでした。

今回の滞在で一番印象に残ったのは、水戸市内の学校訪問です。日本の学校とアメリカの学校がどのように違うのかを知ることができました。水戸商業高等学校では、たくさんの生徒と会うことができました。また、上中妻小学校の児童はみんなとてもかわいかったです。児童や生徒と話したり、授業中漢字の練習をしたりと、とても楽しかったです。

日本滞在の最後の週末には、サヨナラパーティーがありました。そこで、夏にアメリカに来ることになっていた水戸市学生親善大使と会い、素晴らしい交流ができました。

ステファニー・フランク(Stefanie T. Frank) 15歳

日本でしたいこと: 日本の文化・遺産について学ぶこと。日本の生活習慣・音楽・芸術を体験すること。



東京見学: 浅草寺

市役所へ表敬訪問

【日 程】	
6/22(火)	来日
6/23(水)	午前: ホストファミリーと過ごす 午後: 市内見学(茨城県庁、水戸市植物公園)
6/24(木)	水戸商業高等学校訪問
6/25(金)	午前: 市役所へ表敬訪問 午後: 市内見学(アクトワールド大洗、水戸芸術館)
6/26(土)・27(日)	ホストファミリーと過ごす
6/28(月)	京都見学
6/29(火)	広島見学
6/30(水)・7/1(木)	東京見学(はとバスツアー、台場、秋葉原散策)
7/2(金)	午前: 上中妻小学校訪問 午後: 双葉台中学校訪問
7/3(土)	午後: 水戸市学生親善大使との交流会 夕: サヨナラパーティー
7/4(日)・5(月)	ホストファミリーと過ごす
7/6(火)	帰国

学生親善大使		ホストファミリー	
Christopher A. Dines	William Brown	安 伸浩 様	
Elizabeth Y. Hayashi	Stefanie Frank	車田 則充 様	

行事報告

●国際交流パーティー

9月25日、「お月見」をテーマに国際交流パーティーを開催しました。浴衣に身を包み、茶道や盆踊りなどを体験。中国料理やインド料理に舌鼓を打ち、言葉の壁を越えて皆さん楽しそうに交流していました。



●親子の国際講座～モンゴルの料理と遊び～

10月9日、茨城大学留学生バイラさんを迎えて、親子で楽しめる講座を開催しました。 Grillタイシユル(うどん)、ツイワン(焼きうどん)、ベレセ(レーズンご飯)といったモンゴル料理に挑戦。午後、モンゴル流のじゃんけんやハンカチ落としを楽しみました。



今後の行事予定

●訪れてみたい世界遺産～トルコ・イタリア編

アジアとヨーロッパが交わる国トルコと、芸術やグルメの国としても名高いイタリアの世界遺産と文化について学びます。

11月24日、12月1・8・15日(水) 18:30～20:00

●国際交流のつどい 【International Festival】

講演会「魅惑のギリシャ」(27日)、国際交流団体活動パネル展、バザー、交流サロン、「わたしの町のたからもの」絵画展などを開催します。

11月27日(土)～12月10日(金)



●日本料理教室(外国人対象)

【Japanese Cooking Class】

日本の家庭料理作りに挑戦します。

12月12日(日)(December 12th)

●年末パーティー

【International Party: Year End】

さまざまな国の方と交流を深めてみませんか。

12月18日(土) 12:00～14:00



●音楽でめぐるヨーロッパの街

8人の作曲家にスポットをあて、旅する音楽家たちの目に映った当時のヨーロッパの都市の姿・音楽文化にせまります。

2005年2月2・9・16・23日(水) 18:30～20:00

この機関紙は非木材紙(ケナフ100%)を使用しております。地球環境に優しい「大豆油インキ」を使用しております。
(Printed by KOWA PRINTING Co.LTD.)



●スキー教室 (外国人対象)

【Ski Tour】

雪景色やスキーを体験するツアーです。

2005年2月中旬
(February, 2005)



●市内ウォッチング (外国人対象)

【City Tour】

早春の水戸を旅します。

2005年3月上旬
(March, 2005)

詳細については、当協会へお問い合わせください。

機関紙へのご意見をお待ちしています。
機関紙のコーナー、特集で取り上げて欲しい記事など、何でもお寄せください。

開館時間：午前9時から午後9時まで
休館日：月曜日、祝日

〒310-0024 水戸市備前町6-59

水戸市国際交流センター内

(財) 水戸市国際交流協会

Tel:029-221-1800 Fax:029-221-5793

E-mail:mcia@mito.ne.jp

水戸市国際交流センター案内図

Area Map & Transportation Guide

